



Beyond KUSS , 2024 !!



春学期中間考査

来週6月5日(月)~9日(金)は春学期中間考査です。定期考査も残り3回です。

先日の共通テスト模試、来週からの中間考査、いずれも、自身の課題発見の機会です。これからは、課題克服のための、学習計画を考えましょう。学習計画は、課題を克服するために設定します。課題を認識できない人は、目標設定が困難であり、学習計画も雑駁になります。その状態では、費用と時間をかけても成果を出すことができません。

模試、定期考査、小テスト、授業、様々な場面から課題をしっかりと認識しましょう。自己理解が、実力向上への第一歩です。

第2回進路希望調査集計結果

4月当初の第1回進路希望調査に続き、共通テスト模試受験に際し、第2回進路希望調査を実施しました。第1回進路希望調査後、担任との面談でいろいろなアドバイスを受けたと思います。また、担任以外の先生方とも面談している人もいます。No_8でも示しているように、いろいろなアドバイスを受け、みなさんがどのように考えているかを表明する機会が第2回進路希望調査です。

省略

第1回と第2回で基本的な傾向は同じです。95%弱が国立大学志望。志望上位4大学で70%以上を占め、特定大学に集中。自然・生命科学類型女子36名のうち14名が医学科志望。さらにそのうち10名が神戸大学医学科志望。

関西圏は首都圏以上に国立大学志望が高いです。京都、大阪、神戸という3つの有力国立大学が存在することが大きな要因です。さらに、大阪公立大学もあります。首都圏ではこれらに相当する大学は東京大学だけです。もしも本校が首都圏にあると、京都、大阪、神戸志望者の大半は東京志望になるでしょう。

卒業研究(課題研究)に取り組むことにより、大学で学びたいこと、社会に貢献できることを見だし、それを学ぶために最も条件のよい大学を選択する。「第1志望」設定の向けての重要な道筋です。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS , 2024 !』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。

共通テスト模試科目別得点度数分布(自己採点集計)

省略

No_7で「『◎』は『理解正解』、『○』『△』は『不安正解』、『□』は『偶然正解』。『不安正解』の問題・分野を『理解正解』にすることが重要です。『偶然正解』は不得意・苦手分野、改善が必要」と紹介しました。正解は、すべて「理解正解」でしょうか。

上表は10回生の自己採点にもとづく度数分布と平均値等です。4年間で最も高い得点状況です。現段階では、他校の得点状況は不明ですが、一定程度の評価はできます。

自己採点は今後の方針を考えていくために必要な作業です。今回の場合は夏に向けての学習計画、共通テスト本番では二次試験に向けての学習計画を考える重要資料です。

今回の模試で気になる点があります。(1)受験科目を間違えている人が複数います。(2)自身の解答を控えていない人が複数います。(3)進路希望調査の大学コード番号を間違っている人が複数います。(1)は致命傷。二次試験に出願できなくなることがあります。(2)は状況を正しく把握することができません。(3)はよくある手続上のミスです。発生する場面においては、致命傷になります。

油断せず、体調管理に気を配り、着実に一步步を進めることが大切です。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2024!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。